

日向小学校・山武西小学校統合準備委員会 第2回総務部会要点記録

1. 日 時 令和元年6月17日(月)18時00分から19時12分
2. 場 所 さんぶの森交流センターあららぎ館
3. 出席部会員 15名(欠席2名)
4. 次 第 (1)開会
(2)あいさつ
(3)議題
①校名候補の選定について:校名の募集要領(案)の検討
②校章について
③その他について
(4)閉会
5. 事務局 学校再編推進室

議題についての概要は次のとおり。

①校名候補の選定について

【事務局の説明】

- 日向小と山武西小の統合小学校の校名 応募用紙(地域配布用、学校配布用、幼稚園・保育園配布用)
- 保護者配付文書
- 作業シート

【発言の概要】

- ・応募用紙の一部の文言を統一する必要がある。
- ・応募方法であるが、応募箱に投函とあるが、電子メールでの応募も加えると良い。
- ・応募用紙にある地図であるが、市全体の地図で学校を示すとわかりづらい。全体図は小さくし、学区を拡大する二段構えで示すと良い。
- ・応募用紙の地図であるが、低学年も見るので、もう少しわかりやすいものが良い。学区が大きく示される方が良い。
- ・保護者あて文書の表現を統一した方が良い。
- ・区長回覧はいつなのか。
→(事務局)7月12日発送である。7月は、全戸配布が可能な月である。
- ・回覧が遅い地区もある。応募期限の設定が、少し短いのではないか。
→市ではない回覧であるが、2週間程度で回り、回答があるので、問題ないのではないか。回覧期間を長く設定すると、かえって回らなくなってしまう。
→(事務局)8月中には集計をしたい。少し長くし、3週間の設定とした。
- ・回覧の発送日は決まっているのか。
→(事務局)年間スケジュールが決まっており、7月は12日発送である。
- ・区や自治会に入っていない世帯には回らないが。
→(事務局)回覧が回らない世帯があるのは承知している。健康診査等を利用し、来場者へ呼びかける予定である。各戸への郵送については、費用面からも対応は難しいと考える。
- ・まちづくり協議会で発行物があるが、2週間では回覧されていない。もう少し延長できないか。
→市の回覧の他にも回覧が定期的にあるが、忠実に回せば、行き渡らないことはない。事情に

より、すぐに回ることができないこともあると思う。

→1週待ち、次に来るものとあわせて回すのかもしれない。ときどき、大量に届くことがあるが、1枚だけ回すことはないと思う。市の回覧は優先するが、次の回覧まで時間があるなら回すと思う。

- ・期間が1ヶ月あるので、大丈夫ではないか。
- ・回覧と合わせ、防災行政無線で放送すると良い。
- ・区や自治会に加入していない世帯が、3割ぐらいある。応募箱を設置する場所などに、応募用紙を合わせて備え置きすると良い。
- ・意見を踏まえ、文言等を修正するが、事務局案を基本とすることで良いか。

→了承

- ・期間終了後に応募用紙が届いた場合は、参考扱いとするのか。
→(事務局)ある程度の期間設定は必要と考える。集計に間に合えば、参考として提示したい。
- ・応募期間、応募方法、投票方法は、事務局案のとおりでよろしいか。

→了承

②校章について

【事務局の説明】

- 山武中・松尾小の校章作成の経緯
- 山武西小・日向小の校章
- 山武中・松尾小の校歌制定の経緯
- 山武西小・日向小の校歌について
- 作業シート

【発言の概要】

- ・3月に山武中学校から校章のあるキーホルダーをもらったが、この校章はどのようなものか。
→閉校した山武中学校の校章である。
→第一期生である生徒に募集し、選ばれたデザインである。
- ・山武中学校と山武南中学校の統合では、校名も変わった方が良いという意見を述べた。どちらかの校名に偏ると、両校を閉校して、新校が開校するという雰囲気になりにくい。今回の統合は、学校の位置が変わるので、非常に良い。これをきっかけに、校章や校歌も新たに作り、新校でがんばるという雰囲気にとすると良い。
- ・山武西小学校では、校章と校歌について事前アンケートを採ったので、参考として紹介する。校歌は、統合準備委員会で決定しても良いという意見が多数であった。校章は、児童や保護者などと一緒に決めるといいという意見であった。
- ・保護者へのアンケートを採っているのは、山武西小学校のみである。正式に採るとってから採った方が、広く意見を聞いたことになる。足並みをそろえた方が良い。
→(事務局)いつまでに何を議論するか、早めに示したい。事前に保護者に意見を聞いておきたいことがあると思うので、対応したい。

③その他について

【事務局の説明】

- 本日のまとめ
- 日程調整

→意見なし

【まとめ】

- ・校名の公募については、文言等を修正し、最終版を送付する。
- ・公募の期間については、7月1日（月）から8月9日（金）とする。
- ・周知の方法については、応募用紙に記載の他、公共施設、防災行政無線放送、健康診査会場等、さまざまな方法で周知をする。
- ・校歌及び校章については、次回以降の継続審議とする。
- ・統合準備に係るスケジュールについては、学校等に早めに示す。
- ・次回は、校名候補の集計後、9月上旬の開催を予定する。